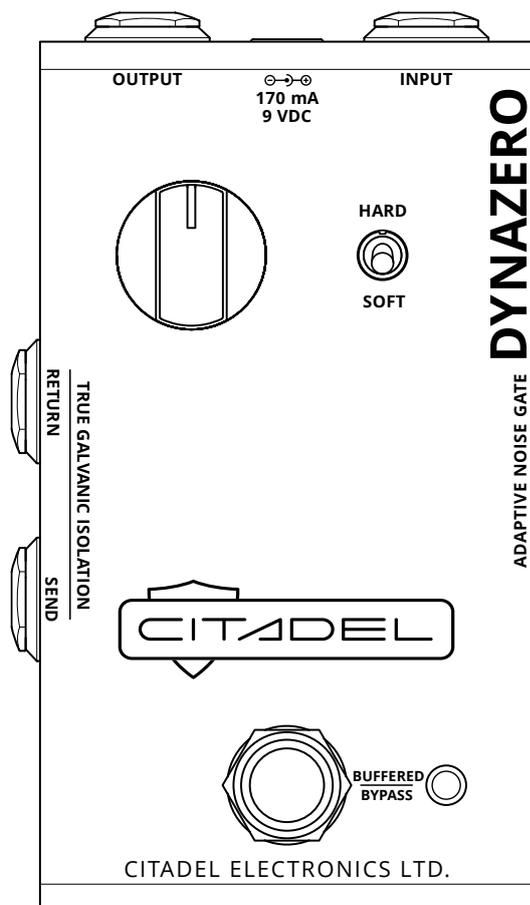


Dynazero



はじめに

Dynazero ノイズゲートは、長年の経験に基づくノイズゲートおよびエキスパンダー技術の集大成です。アダプティブ入力検出器と、検出器とゲインリダクションブロック間の真のガルバニック絶縁を組み合わせることで、比類のないパフォーマンスを実現します。

アダプティブ検出器は演奏の強弱に反応し、それに応じてタイミングを変化させます。繊細なフィンガーピッキングから激しいチャグ奏法まで、様々なスタイルに対応する透明感のあるゲート動作を実現します。

真のガルバニック絶縁は、回路を2つのブロックに分割し、ブロック間の電氣的接続を一切排除します。この革新的な設計により、ペダルボードとアンプのグラウン

ドシステム間の物理的な経路を排除することで、厄介な「グラウンドループ」ノイズを排除します。その結果、後述する 4 ケーブル方式においてもハムノイズやノイズのない動作を実現します。

コントロール / 機能

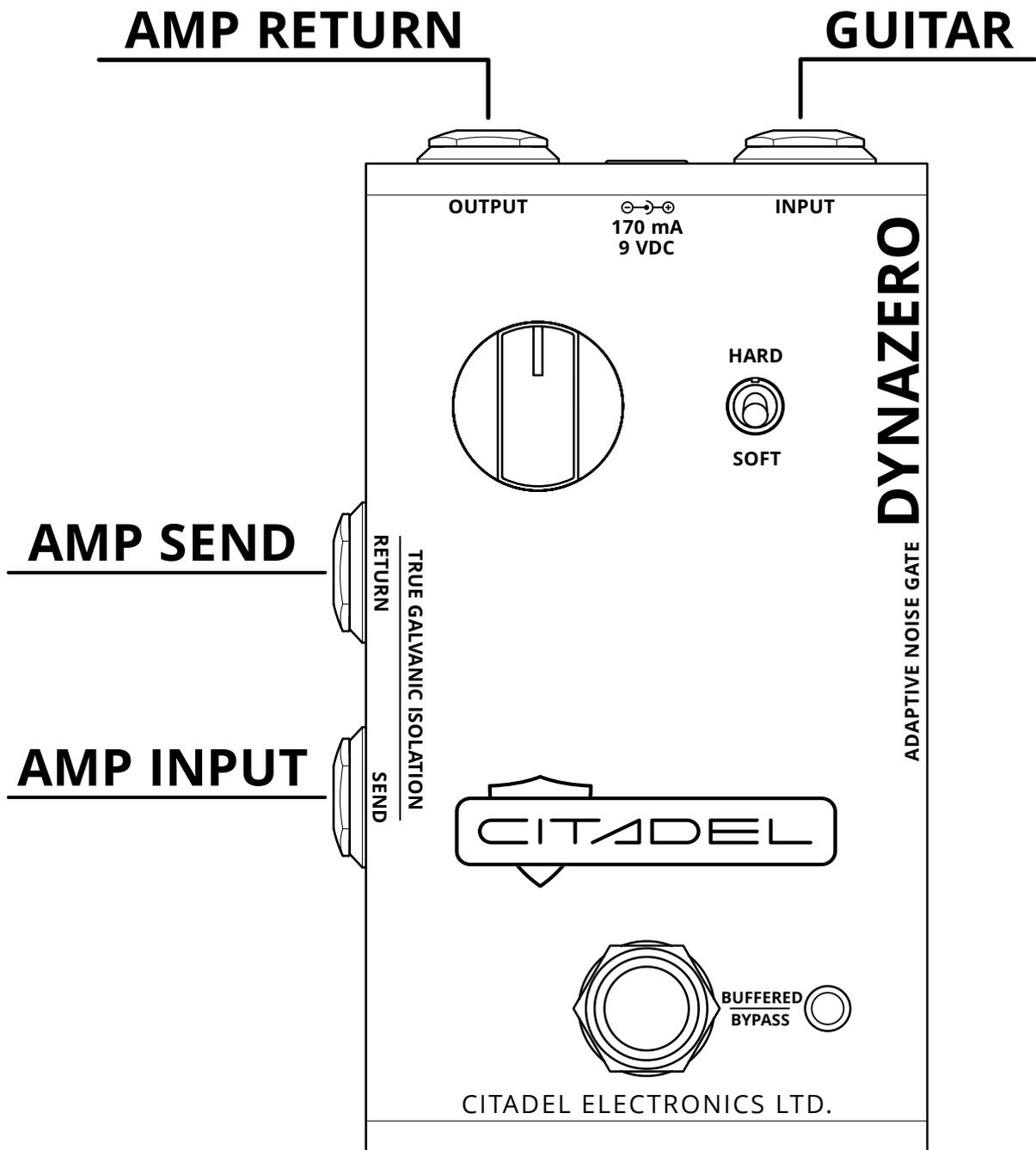
THRESHOLD : ゲートが開くレベルをコントロールします。この設定値を超える信号は通過させ、設定値以下の信号はアッテネートまたはミュートされます。設定値を上げるほど、ゲートを開くにはより大きな入力信号が必要になります。

HARD / SOFT : 演奏のダイナミクスに合わせてゲートのレスポンスを調整します。

HARD はよりタイトでレスポンスの速いゲートを提供し、精密なノイズコントロールに最適です。一方、**SOFT** はより穏やかなゲート効果を提供し、より繊細な演奏ニュアンスを保ちます。

2 ケーブル方式 : 入力と出力コネクタのみを必要とする、よりシンプルな配線オプションです。この構成では、**Dynazero** のセンドコネクタとリターンコネクタは使用されないため、追加ケーブルなしで直接ノイズリダクションを行うことができます。

4 ケーブル方式 : **Dynazero** の 4 つのコネクタを使用する構成です。この設定では、楽器からのダイレクト信号を使用してゲートをコントロールしながら、プリアンプのポストでゲインリダクションディストーションを適用できます。ハイゲインセットアップでもダイナミックコントロールを維持するのに最適です。以下の接続図をご覧ください。



メモリ付きバッファードバイパス：エフェクトの On/Off スイッチ。Dynazero は常時オンのトランスペアレント入力バッファを搭載しています。電源投入時に、ペダルは最後にオン/バイパスされた状態を自動的に呼び出します。

仕様

入力インピーダンス：1 M Ω

出力インピーダンス：1 k Ω

入力電圧：+9 VDC（センターマイナス）

消費電流：150 mA

寸法（L x W x H）：114 mm x 62 mm x 58 mm

重量：250g